

# 第3次深谷市地域福祉計画・深谷市地域福祉活動計画（素案）に関するパブリックコメントの結果について

第3次深谷市地域福祉計画・深谷市地域福祉活動計画に関するパブリックコメントの募集は、令和元年9月5日（木）から令和元年9月25日（水）まで実施し、3名の方から26件のご意見をいただきました。

寄せられたご意見の概要と深谷市及び深谷市社会福祉協議会の考え方を次のとおり公表いたします。

No.	該当箇所	頁	ご意見の概要	説明
1	第1章 この計画ってどんなもの 1) 地域福祉とは	1	<p>自助・共助・公助の考え方が図に示されているが、地域包括ケア研究会報告書等によると、自助・互助・共助・公助とある。</p> <p>『互助』は、互いに支え合っているという意味で共助と共通点があるが、具体的には住民組織の活動、ボランティア活動、NPO法人の活動といった、費用負担が制度的に裏付けられていない自発的なものであり、地域福祉の重要な役割を担っている。</p> <p>図においては、「個人や家族で解決できない問題は市民同士で解決」としか記載がなく、ボランティアやNPO法人等が連想しにくい内容となり、『互助』を新たに加える必要があると思う。</p>	<p>第1次計画より地域福祉を考える上で、自助、共助、公助の3つの考え方に基づいて策定しており、本計画も同様の考え方にて策定しております。その中で、『互助』という概念については、『共助』に含まれていると考えているため『互助』という言葉を入れておりません。</p> <p>しかし、ご指摘のとおり、『共助』の説明から、ボランティアやNPO法人が連想しにくい内容となっているため、次のとおり修正させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（1）「地域福祉」とは の7行目を、 <u>●個人や家族で解決できない問題は市民同士やボランティア、NPOが解決（共助）</u>へ修正いたします。</li> <li>・図の中の共助の説明について、 <u>個人や家族で解決できない問題は市民同士やボランティア、NPOが解決</u>へ修正いたします。</li> <li>・図については、<u>ボランティアの絵を追加</u>することで、共助の中に互助も含まれていることが分かるような図へ修正させていただきます。</li> </ul>
2	第1章 この計画ってどんなもの 2) 計画の目的	3	<p>目的についての記述および近年の国の流れが記載されているが、前提としての“そもそも論”が弱い気がするし、2025年問題への言及がない。</p> <p>例えば、『日本の高齢化は、世界最速ペースで進んでおり、他のどの国よりも超高齢社会に対応した対策が急務である。また、2025年には『団塊の世代が75歳以上に到達する。本計画については2025年問題までの重要な期間における本市の取組を策定するものです』のような一文を挿入することで、本計画の重要度が増し、いかに大切な計画策定か、読まれる方、参画しようとする方に伝わるのではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり、2025年問題に関する言及がなかったため、次のとおり修正させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の目的5行目の この間、国では平成28年… の部分について この間、国では<u>進展する超高齢社会や、令和7（2025）年に団塊の世代が75歳以上となり、社会保障へ大きく影響を及ぼすと考えられる2025年問題への対応として、平成28年…</u>へ修正させていただきます。</li> <li>・■近年の国の流れの中の、 ○高齢者のみの世帯や高齢者世帯の増加、社会保障関係経費の増加 の部分について ○高齢者のみの世帯や高齢者の<u>独居世帯の増加、社会保障関係経費の増加（2025年問題）</u>へ修正させていただきます。</li> </ul>
3	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性（1）（3） 目標2 施策の方向性（4）	15,28,47	<p>令和7年度の目標値について、指標について、令和元年度の数値へ入れ替えるべきである。</p>	<p>ご指摘のあった箇所ですが、地域福祉計画は深谷市総合計画の下位計画となるため、総合計画と整合性をとる必要があると考えております。</p> <p>年々減少傾向にある自治会加入率は、総合計画策定時に平成28年度の現状値を維持することを目標としており、令和元年度の数値を入れることにより、平成28年度の数値を現状維持するという考え方の整合性がとれなくなることから、<u>修正なし</u>とさせていただきます。</p>

No.	該当箇所	頁	ご意見の概要	説明
4	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性(1)	15	令和7年度の目標値について、 自治会加入率という指標について、平成28年度の現状値と数値が変わっていないが、地域福祉計画・地域福祉活動計画というものは、今現在より良くしていくためものではないのか。	ご指摘のあった箇所ですが、自治会への加入世帯の割合が減少傾向にあり、現状の水準を維持することを目標としているため現状値と目標値が同値となっています。 したがって、 <u>修正なし</u> とさせていただきます。
5	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性(1)(3) 目標2 施策の方向性(4)	15,28, 47	令和7年度の目標値について、 ・指標について、現状値と目標値が同一であることの簡単な説明を加筆してほしい。 ・平成28年度と令和7年度と数値が変わらない、「自治会加入率」と「市民協働のまちづくりが進んでいると思う市民の割合」はなぜその目標にするのか説明を記載した方が良いのではないのか。	ご指摘のとおりであるため、現状値と目標値が同一である指標について、次のとおり修正させていただきます。また、現状値と目標値が同一でない指標につきましても、第2次深谷市総合計画の数値を反映している指標につきましては、説明を追加させていただきます。  ・15ページの指標下の部分の説明について、 <u>市における全世帯のうち、自治会に加入している世帯の割合。</u> <u>※この指標は第2次深谷市総合計画で設定された指標であるため、現状値が平成28年度の値となっています。近年、社会構造の変化による価値観の多様化等により、自治会への加入世帯の割合が年々減少傾向にあることから、平成28年度の水準を令和7年度においても維持することを目標とします。</u> と修正させていただきます。  ・28ページの指標下の部分の説明について、 <u>「運動や歩くことなど普段の生活で健康づくりに取り組んでいる」と答えた市民の割合。</u> <u>※この指標は第2次深谷市総合計画で設定された指標であるため、現状値が平成28年度の値となっています。健康づくりに取り組むことは、地域の中でいつまでもいきいきと暮らすために大切なもので、心身の健康に寄与することが期待されることから、年1%の増加を見込み目標とします。</u> と修正させていただきます。  ・47ページの指標下の部分の説明について、 <u>「市内において、市民と行政が互いに力を出し合い地域を支えること(協働のまちづくり)ができています」と答えた市民の割合。</u> <u>※この指標は第2次深谷市総合計画で設定された指標であるため、現状値が平成28年度の値となっています。地域福祉を推進していくうえで、市民をはじめ団体、行政等の連携は重要ですが、現状、市民協働のまちづくりに関わる市民の割合は減少傾向にあることから、平成28年度の水準を令和7年度においても維持することを目標とします。</u> と修正させていただきます。
6	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性(1)	15	取り組みの方向性について、1行目に「…あいさつや声かけ、…」とあるが、 以後の文章のどの部分にかかるかわからないため、 「…あいさつや声をかけあい、…」などに変更した方がよい。	ご指摘のとおり、修正させていただきます。

No.	該当箇所	頁	ご意見の概要	説明
7	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性（1）	15	取り組みの方向性について、3行目に「…、誰もが気軽に集まれる…」とあるが、「誰もが」という言葉が1行目と被っていることから、くどい感じがした。こんな地域を目指そうの中で「みんなで気軽に…」という表現があるので、「…、みんなで気軽に集まれる…」という表現に変更した方がよい。	ご指摘のとおり、修正させていただきます。
8	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性（1）	16	地域の中の交流の場を紹介しますの中のふれあいいいきサロン④について、2行目に「広報」とあるが、広報の内容がわかりづらいため、「開催日時、場所、活動報告等の広報」としたほうが内容が具体的に分かりやすいのではないかと。	ご指摘のとおりであるため、次のとおり修正させていただきます。 ・「広報」を「 <u>開催日時や内容などを記した回覧用チラシの作成</u> 」へ修正させていただきます。
9	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性（1）	16	地域の中の交流の場を紹介しますの中の地域のお茶の間について、9行目に（詳細は市ホームページまで）とあるが、登録画面にたどり着くまでの検索の道筋を示してあげた方がよいと思う。	地域のお茶の間について、市ホームページにて地域お茶の間事業の概要、認定までの流れ、認定団体一覧を掲載しております。 ご指摘のとおりであるため、これらの画面にたどり着くまでの検索の道筋として、次のとおり修正させていただきます。 ・（詳細は市ホームページまで）を（ <u>詳細は市ホームページ内で「お茶の間」で検索</u> ）へ修正させていただきます。
10	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性（2）	21	令和7年度の目標値について、「障害者や認知症の方等に対する理解を深める講演会や講座等の実施回数」は他の目標値を入れた方がよいのではないかと。 ※実施回数ではなくサポーターの人数目標を示すべきではないかと。	ご指摘のあった箇所ですが、認知症サポーターの人数を目標とした場合、障害者に関する指標がなくなってしまうこと、また、障害者等に関する理解を深める講演会では、障害のある方に対する理解を深めていただくことを目的としており、サポーターの養成は行っていないことから、人数を目標とすることは難しいため、 <u>修正なし</u> とさせていただきます。 ただし、指標の説明文に、障害者等への理解を深める講演会等の実施回数と、認知症サポーター養成講座の実施回数の、それぞれの現状値と目標値の回数の内訳を追加させていただきますので、以下のとおり修正させていただきます。 ・障害者への理解を深める講演会等の実施回数と、認知症サポーター養成講座の実施回数の合計… を 障害者への理解を深める講演会等の実施回数（現状値2回→目標値3回）と、認知症サポーター養成講座の実施回数（現状値23回→目標値30回）の合計…
11	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性（3）	26	■要支援・要介護認定者数の推移について平成30年の数値を反映されたい。	ご指摘のとおりであるため、要支援者、要介護認定者について、 <u>平成30年の数値を反映</u> させていただきます。
12	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標1 施策の方向性（3）	28	地域主体の健康づくり活動を推進しますの中の、住民主体の通いの場について、2行目の「…通えるような場所で」の後に句点を挿入したほうが良いのでは。 また、「深谷ふっかつ体操」を行うことで、…」を「深谷ふっかつ体操」を行い、…」とした方が文章がすっきりするのではないかと。	住民主体の通いの場については、ご指摘のとおり修正させていただきます。 「深谷ふっかつ体操」については、続く後半部分の「介護の介護予防と地域での見守りや支えあいを促進する」手段としての要素を強調する主旨となっております。したがって <u>修正なし</u> とさせていただきます。

No.	該当箇所	頁	ご意見の概要	説明
13	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標2 施策の方向性（1）	31	実現するための取り組みの中のボランティア・市民活動を広めるための広報や啓発について、4行目に小・中学校と社会福祉施設の交流機会とあるが、学校との交流ではなく、生徒との交流が実際のねらいのため、小・中学生と社会福祉施設と訂正されたい。	ご指摘のあった箇所ですが、この部分については、小・中学校と社会福祉施設との交流機会であり、その結果、児童生徒および教員と入所者および施設職員との交流を通じて、子どもたちの福祉の心を育み、小中学校と福祉施設がつながる事業のため、このような表現とさせていただきます。したがって <u>修正なし</u> とさせていただきます。
14	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標2 施策の方向性（1）	31	令和7年度の目標値について、「ボランティア活動に参加したことがある割合」は他の目標値を入れた方が良いのではないかと。 ※過去に参加した人の割合ではなく、ボランティア活動をしたいと思う人の割合の方が大事ではないかと。	ご指摘のあった箇所ですが、ボランティア活動をしたいと思う人の割合について、調査しているアンケートがないこと、また、ボランティア活動をしたいとさせていただくことも重要ですが、実際に行動に移していただき、地域の中で支え合い・助け合う活動を広げていくこともまた重要です。つきましては <u>修正なし</u> とさせていただきます。
15	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標2 施策の方向性（1）	33	目標値について、「ふかやeパワー」は目標値を入れた方が良いのでは。 ※具体的に考えられているサービス内容を記載してはどうか。	ご指摘のあった箇所ですが、昨年度設立されたばかりであり、具体的なサービス内容については記載できる段階ではないため、 <u>修正なし</u> とさせていただきます。 ただし、今後地域のニーズを把握して、課題を解決するサービスを実施する方向であるという旨は、文中に入れさせていただきますので、以下のとおり修正させていただきます。 …（電力の小売り事業）による収益で、地域の課題を… を …（平成30年4月設立、電力の小売り事業）による収益で、 <u>今後、地域のニーズを把握し</u> 課題を… へ修正させていただきます。
16	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標2 施策の方向性（2）	36	実現するための取り組みの中の、安否確認事業について、2行目に「…閉じこもりやうつ予防…」とあるが、今クローズアップされているのは、ひきこもり問題やひきこもりへの対応が一般的に使われているため、閉じこもりではなくひきこもりとしたほうが良いのではないかと。	安否確認事業は一人暮らし高齢者に対し、民生委員の訪問により閉じこもり予防と併せて、閉じこもり状態の解消のためのきっかけ作りとなっております。 ご指摘のあった箇所ですが、安否確認事業は高齢者が“家から出ない”閉じこもり予防事業のため、ここではこのような表現を用いております。したがって <u>修正なし</u> とさせていただきます。
17	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標2 施策の方向性（2）	39	目標値について、「ふかや防犯協力店・ふかや見守りカメラ」は目標値を入れた方が良いのでは。	ご指摘のあった箇所ですが、本計画の構成として一つの施策の方向性につき、一つの指標という作りであること、また各個別事業ごとには目標値を設定していないことから、 <u>修正なし</u> とさせていただきます。
18	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標2 施策の方向性（3）	44	人づくりにつながる取り組みを紹介しするの中の、アダプト制度について、図の中の「道路、緑地などの公共空間」という表現について、本文中5行目の表現と合わせて、「公園、道路、緑地等の公共空間」と記載した方がよいと思う。	ご指摘のとおり修正させていただきます。
19	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標2 施策の方向性（3）	45	その他関連事業の中の認知症サポーター養成講座の開催について、21ページにも記載があるので、「21ページを参照ください」と加筆した方が良いのではないかと。	ご指摘のとおりであるため、次のとおり修正させていただきます。 ・認知症サポーター養成講座の開催の文末に、 ※21ページの「 <u>社会参加しやすい環境を整えます</u> 」の取り組みでも紹介しています。 の一文を追加させていただきます。

No.	該当箇所	頁	ご意見の概要	説明
20	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標2 施策の方向性（3）	45	認知症についてはもう少しスペースを割いて記載してもよいと思う。	この部分では地域を支える人材を育てる取り組みの一つとして、認知症サポーター養成講座を取り上げております。 ご指摘のあった箇所ですが、本計画書では、福祉分野をはじめとして、地域福祉に関わる多岐にわたる分野について記載する必要があり、認知症に関しましては、個別の福祉計画にて記載されており、人材育成の取り組みとして本計画書内で紹介する場合には、この説明文が適切であると考えていることから、 <u>修正なし</u> とさせていただきます。
21	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標3 施策の方向性（1）	51	取り組みの方向性の中の、4～5行目に「…将来に備えるための、成年後見制度…」とあるが、句点はいらないのではないかと。	ご指摘のとおり修正させていただきます。
22	第2章 この計画で私たちが目指すもの 目標3 施策の方向性（1）	54	ひきこもり・就労支援について、51ページの1行目で「中高年化しているひきこもりの問題」との記載があるが、中高年を対象とした相談対応についての記載がない。せめて相談体制の構築と記載をお願いしたい。	54ページに生活困窮者自立支援相談という取り組みがあり、こちらは中高年の方からのひきこもりの相談にも対応しております。しかし、この部分に中高年からの相談にも対応しているという記載がないため、次のとおり修正させていただきます。 ・生活困窮者自立支援相談の部分について、文末の後に <u>年齢要件はありませんので、中高年の方の相談にも対応しています。</u> の一文を追加させていただきます。
23	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標3 施策の方向性（1）	55	生活困窮者自立支援制度の中の住居確保給付金の支給について、2行目に一定期間とあるが一定期間と修正されたい。	ご指摘のとおり修正させていただきます。
24	第3章 この計画で私たちが取り組むこと 目標3 施策の方向性（1）	56,57, 58,59	成年後見制度に関する内容は、一連の流れではなく別枠として基本計画という形で示し、流れの中ではほかの支援策と同様にした方が良いのではないかと。	ご指摘のあった箇所ですが、別枠とせず様々な生活課題の解決の取り組みのひとつとして、一連の流れの中で説明を入れた方がわかりやすいと考えています。したがって、別枠で「成年後見制度」を取り扱う考えはございませんので、 <u>修正なし</u> とさせていただきます。
25	第3章 この計画で私たちが目指すもの 目標3 施策の方向性（1）	60	その他の課題解決に向けた取り組みの中で、自殺対策として、2019年度～2024年度 深谷市自殺対策計画も本文中へ記載した方が良いと思う。	ご指摘のとおりであるため、次のとおり修正させていただきます。 ・○自殺対策として…の本文中の文末に、 <u>また、深谷市では平成31（2019）年3月に深谷市自殺対策計画を策定し、誰もが自殺に追い込まれることのない社会を目指しています。</u> の一文を追加させていただきます。
26	—	—	今回の改正点、重点的に力を入れた点を巻末に一覧表でまとめてはどうか。	ご指摘のあった箇所ですが、改正点は施策の体系及び現状と課題に反映し、重点的に力を入れた点は、取り組みの方向性の中にまとめています。巻末で一覧表にてまとめることで、同じことが重複して掲載されてしまうので、かえってわかりづらくなってしまうと考えられるため、 <u>修正なし</u> とさせていただきます。